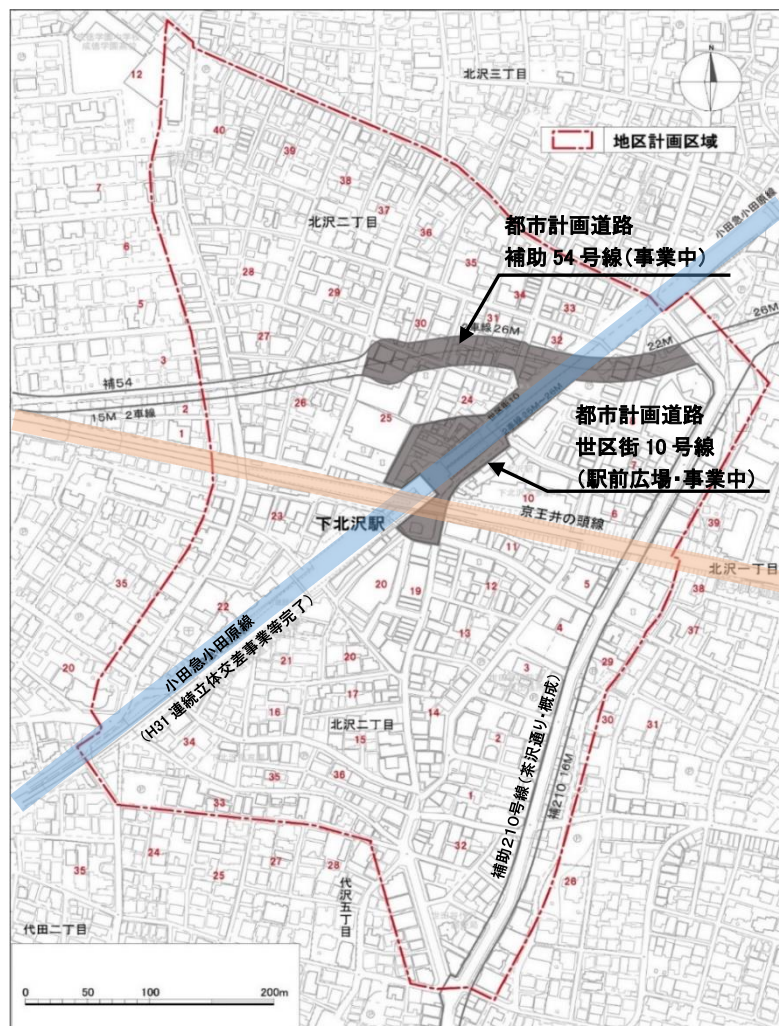


下北沢駅周辺地区

地区の概要

- ・「下北沢駅周辺地区地区計画」の区域（約25.0ha）を中心としたエリアを想定。
- ・個性的な小規模小売店舗等が集積。新宿・渋谷からの鉄道アクセスがよく、若者を中心に多くの来街者が集まる。地区周辺は住宅地が広がる。
- ・小田急線連続立体交差事業等を契機に地区計画等を策定。地元住民・関係者等と歩行者主体の魅力的な商業空間の形成に向けた街づくりを推進。
- ・小田急線の線路跡地を活用した「上部通路」や京王井の頭線の高架橋化に合わせて整備した「アクセス道路」など、新たな歩行者ネットワーク、賑わい空間が誕生。
- ・駅周辺は狭隘道路が中心。バス・自動車の駅前へのアクセス、歩行者と自動車の錯綜が課題。



図：下北沢駅周辺地区 地区計画区域図